

A0623	113系-1000・湘南色・ 小山電車区 基本7両セット	予価:32,400円(税別)
		JANコード:106204 カートン内入数:12

A0624	113系-1000・湘南色・ 小山電車区 増結4両セット	予価:20,600円(税別)
		JANコード:106211 カートン内入数:12

商品形態 Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入)

実車 従来80系や客車列車などで運転されていた平坦線近郊区間の輸送力改善のために登場した直流近郊型電車が111系で、これを出力アップさせたのが昭和38年に登場した113系です。車内はラッシュ時にも閑散時にも対応できる3扉セミクロスシートを備えています。長期にわたり製造される過程で何度も仕様変更や改造が施され、ユニットサッシの採用やシートピッチ拡大、冷房やATCの搭載、先頭車化改造、他系列への編入・編出などが行われながら、最終的には3000両近くが製造され、日本各地の直流電化区間で活躍しました。宇都宮線(東北本線)では日光線などの勾配区間に対応するため、従来より115系・211系が使用されていました。しかし貨物線を活用する形で池袋方面への増発が行われる事になり、平成8年に他線区で使用されていた113系ATC車34両が小山電車区に転入しました。この転入にあたり前面塗装が115系に準じた形へと変更され、グリーン車も抜かれたため、他の113系、115系とも異なる外観・編成になりました。宇都宮線の113系は限定運用が生まれラッシュ時を中心に運用されましたが、後継のE231系に差し替わる形で平成12年に引退しました。

商品概要 ・マイクロエース近郊型電車シリーズの更なる充実
・フライホイール付動力ユニット採用
・ヘッドライト、テールライト、前面表示器点灯。LED使用(ON-OFFスイッチ付)

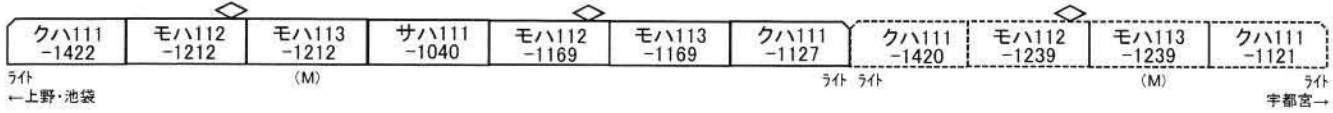
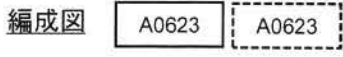
オレンジとグリーンの湘南色



宇都宮線のショート
リリースで活躍した
113系です。前面は
115系と同じ塗り分け
ながら、タイフォンが
下に付いています。
他の115系と並べて、
細かい違いをお楽しみ
ください。

- 1997年から2000年にかけて宇都宮線の増発用に転属した113系を再現
- クハ、サハにトイレタンク取付
- 113系1000番台専用のボディ(長いサボ受けが無い)
- モハ112/113-1169とクハ111-1420は前期型。その他は後期型です
(前期型と後期型ではベンチレータの配置が異なります)

JR東日本商品化許諾済



オプション 幅広室内灯:G0001/G0002/G0003/G0004, マイクロカプラー密連・黒:F0001

付属品 行先ステッカー